

ドキドキワクワクの4月

2024. 5. 9

4月当初は・・・

ふたば組での生活が始まり、一か月が経ちました。4月当初は、慣れない環境に泣いたり、体調を崩したり・・・保育室に泣き声が響きわたっていましたが、今では、笑い声が響きわたっています。
お友だち同士で遊ぶ姿、自ら好きな遊びを見つけて遊ぶ姿・・・と様々な姿が見られるようになり、成長を感じます。

4月のねらいは・・・

- ・個々の生活リズムを大切にしながら、安心できる環境の中で過ごす。
- ・好きなおもちゃや遊びを見つけて楽しむ。



新しい環境、保育士に戸惑う子ども達でしたが、同じ保育者が関わる事で、少しずつ安心してきている様子の子も達・・・

積木やブロック、パズル等興味のある玩具に触れ、あそんでみよう！

おむつ替えや食事、午睡など個々に合ったリズムでのびのび過ごせるように・・・



スプーンを上から五本指でしっかり握り、食事できるようになりました。次のスプーンを持つ段階として、五本指から、親指が出てくるようになります。



順番に食事を終わると、自らお布団に行き、一人で眠れるようになりましたよ。



毎日同じ生活リズムを送ることで、子どもたちは見通しを持つことができます。「ごはんの準備できたよー」と声を掛けると、担当保育者の所へ行き、エプロンを両手で持ち、自分の机へ。そして、食べ終わるとエプロンをエコバックに片付けお布団へ。この一か月で生活の流れが身に付いてきた子ども達です。



なにやら、二人でお話中・・・



好きな玩具を見つけたよ！！



ボール遊びが大好きなんだ！



すごいでしょ！
こんなにも一人で積み上げたよ！！

ばあ！



ぬいぐるみをお布団に寝かせて、トントン・・・再現遊びをしています！



お友だちと一緒に一つの玩具で仲良く遊んでいるよ！



ダンゴムシ発見！！
棒でツツン！
じっと観察中・・・



まずは、ふたば保育室の環境から慣れ、「なんのおもちゃあるのかなー」と新しい玩具にワクワクの子ども達でした。次第にお友だちと一緒に玩具で遊ぶ姿まで見られるようになりました。
戸外遊びでも、自分の遊びたい事を見つけてのびのび遊んでいます。春は虫さんたちとこんにちは。